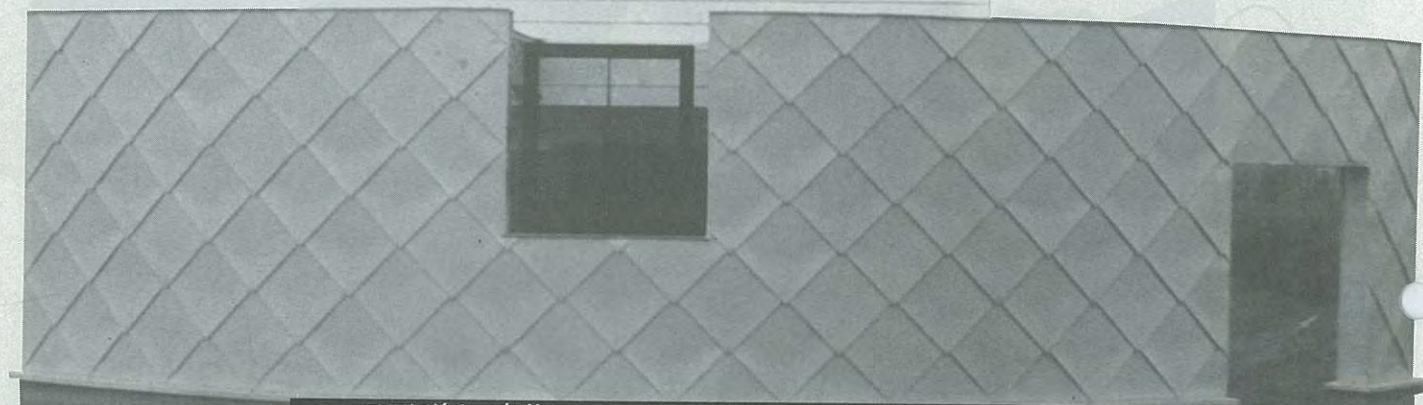
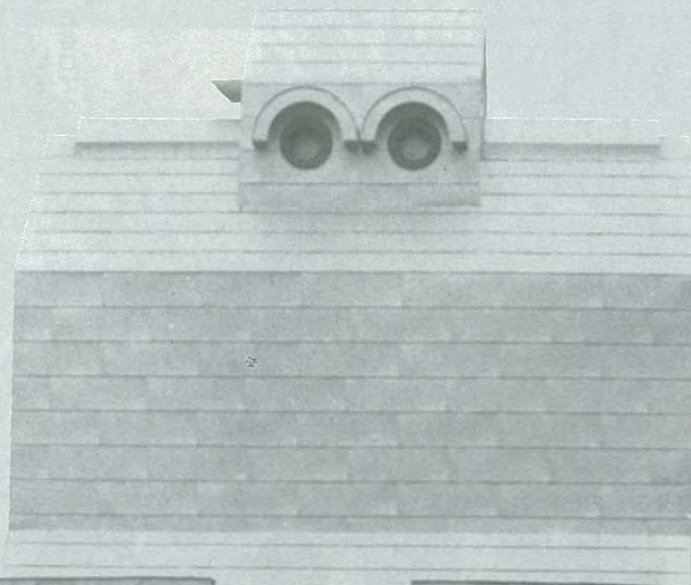
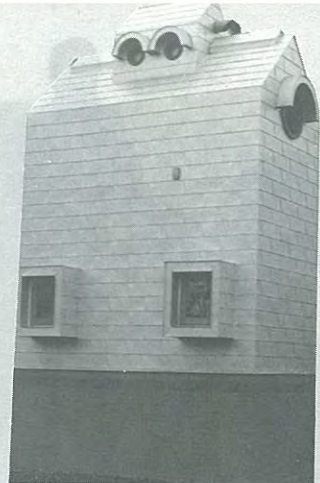


これ なんと



不思議な建物がまくべつにできたよ。  
場所は新和少年自然の家の校門のすぐそば。ロボットのようにも見えるし、ふくろうにも似ています。ドライバーも近くにすむ動物たちもビックリしているけど、あなたには一体何に見えますか？…  
答えはトイシ。便所、ラバトリー、廁、この建物にはどんな言葉なら当てはまるのかなあ。

まわ 広報

1988 11 No.442

10月1日現在  
人口 21,708人  
(前月比-13)  
男 10,582人  
女 11,126人  
世帯数 6,710世帯





氷雨を歌う佳山明生さん。さすがに歌はうまい。合間の話には涙が出るほど笑われました。

# イェーイ！ 楽しんでるかい



カラオケのど自慢大会で「いつそセレナーデ」を歌った谷口てつや君、第三位でした。

カラオケを楽しむ皆さん。「てつやー！」と言っているのは同級生かな。



子供たちに大好評だったミニ四駆大会。自分の車の出来に一喜一憂。



お父さんまだなならない？早くしないと始まるよ。

お父さんもガンバッてるんだもうちょっと待ちなさい。

# 顔満開

プラスたくさんの人

絶好のお祭り天気になった10月2日、第11回まくべつ産業まつりが、幕別温泉前広場で開かれ、午前10時のオープニングのころには人でいっぱいになりました。

訪れた人達は、佳山さんの歌謡？ショーで大笑い、カラオケのど自慢は拍手のうずでした。このほかにもミニ四駆大会には、自慢の車を持って多くの子供たちが参加するなど、会場のあちこちに黒山の人だかりができ、終日大にぎわいをみせていました。





えがお、エガオ、笑顔。  
佳山さんの「歌」よりも「話」に捧腹絶倒。笑いすぎておなかが痛くなった人もいたのでは……。



第11回  
**まくべつ**  
**産業まつり**



ギネスに挑戦しちゃいました。30メートルのポテトステーキの回りには黒山の人だかり。



特設会場で開かれた全十勝選手権。  
大人の相撲は迫力があります。

去年の産業まつりのカラオケチャンピオン、若山陽子さん。今年オリジナル曲「海鳥よ」を披露。



# 笑最高出人

絶好のお祭り天気に誘われて2万人



# 名誉町民 美濃政市さんご逝去

## 長い間ご苦勞さまでした。

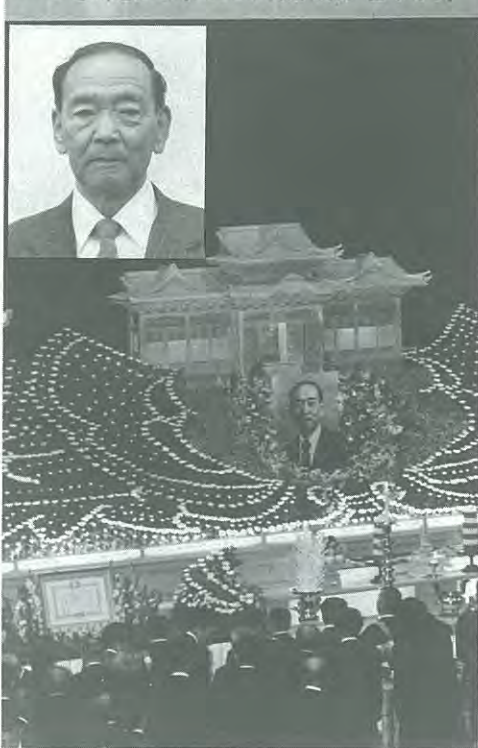


### 故美濃政市さんに従四位

美濃さんは五十七年四月に勲二等瑞宝章を受賞されていますが、ご逝去に伴い従四位に叙せられ十月十二日、内藤健一勝支庁長からジン夫人に従四位と記された位記が手渡されました。

ジン夫人は「ありがとうございます。これも皆さんに大変お世話になったおかげです」とおっしゃっていました。

### 故美濃政市殿 幕別町農協組合 合同葬



幕別町名誉町民の美濃政市さん（糠内）が九月二十八日、入院先の帯広厚生病院で逝去されました。七十六歳でした。

美濃さんは明治四十五年池田町で生まれ、昭和十三年から糠内で農業を営むかたわら、二十三年の幕別町農協の設立と同時に組合長に就任し、五十五年四月までの三十二年間、同農協の発展にご尽力されました。

この間、町議、町議会議長、道議を経て、四十二年に衆議院議員に初当選され、五十四年までの十二年間、畑作共済制度の創設や農業者年金の改善など、農業問題ひと筋に取り組みされました。

美濃さんの幾多のご功績に対し、三十六年町自治功労賞、五十五年幕別町農協名誉組合員、全国農業協同組合功労賞、五十七年四月には勲二等瑞宝章を受賞されました。

また五十八年十月、住民の信望と敬慕の念を一身に集め、幕別町名誉町民の称号を受けられました。

葬儀は幕別町と幕別町農協の合同葬として九月二十九日、三十日の両日、農業者トレーニンングセンターで、しめやかに執り行われました。葬儀委員長長の林町長は「心から感謝と敬意をささげます。今後先生のご教えを大切に、全町民とともに町づくりを励みたい」と式辞を述べ、参列者とともに故人のご冥福をお祈りしました。

### 歴史の番人

## 時代を みつづけて

幕別の歴史を見続けてきた古いものをさがしていきます。今月号は五位の橋本かそみさん宅にある桜とすももの木をご紹介します。

この桜とすももの木は、糠内地区の開拓当時から生き続け、今年で樹齢百年を迎えました。

橋本家は、富山県西五位村を主体とする北海道開拓団の一員として明治三十一年、五位に入植しました。かそみさんは三代目の弥吉さんと大正十三年に結婚し、この二つの木とともに生活をしてきました。

今年の春、かそみさんは、桜とすももの木は先々代が入植当時に十年ほど経った木を移植したものであり、移植して九十年、

すももは宝寿の木と名付ける



合わせて百年になることに気づきました。そこで桜を「長寿の木」、すももを「宝寿の木」と名付けて一つの区切りにしようと考え、稔りの秋を迎えた十月二十二日、立て札に揮ごうをした林町長と橋本家の親族が集まり、桜の木の前で祝詞をあげてお祝いをしました。

昔から桜とすももの木は、橋本家の大事な物でした。木の実は開拓当時から戦中戦後の食糧難の時代の格好なおやつであり、ともすればくじけそうな開拓意欲は、春先の満開の花によって元気づけられたそうです。

広報係では町内の古い物をさがしています。お心あたりの方はご一報ください。



付けた名木とすももの木の前で祝詞をあげました  
長寿の桜





## 手づくり休憩所「一休庵」完成

旭町第2公区婦人部の皆さん31人が町のようすを見ようと10月19日、町内見学会を行いました。下水道浄化センターを振り出しに浄水場、葬斎場、札内川河川敷ゴルフ場などに行き、十勝中央大橋では記念撮影もしました。



駒島しらかばコースの隣りに、このほど住民手づくりの休憩所「一休庵」が完成。これは長崎喜之助さんの設計で、老人クラブのメンバーに手伝ってもらって造りました。この一休庵、パークゴルフやゲートボールを楽しむ人の格好の場になりそうです。

## 新入学児童の健康診断



来年4月、小学校に入学する児童を対象にした健康診断が10月12日から札内、糠内、幕別の順で始まり、290人が身長や体重、内科、歯科検診を受けました。ここ札内地区では190人の子供たちが、お母さんにつき添われてドキドキ顔で検診を受けていました。



## 旭町第二公区婦人部が見学会

第十五回少林寺流空手道十勝地区選手権大会がトレセンで開かれ、管内の強豪選手三百五十人によって熱戦が展開されました。試合は「型」と「組手」に分けられ、幕別勢では、幼年の部で高橋智也くん、高校生の部で佐藤嘉宏くんが第二位と健闘しました。

## 伝統武道が熱戦を展開!



コミュニティスポーツ

## 今年のチャンピオン 塚田さんと宮島さん

今年最後の公式大会「新田ベニヤ杯チャンピオンカーニバル」は、今年開催された協会主催の七大会で男子十位、女子五位までに入賞した人のみとあつて、出場者五十四人は実力者ばかり。男子の部三十八人の中から抜けたのは、土幌の全道オープンを制し絶好調の岩井さんでしたが、プラスハンドがあつたため、同僚の塚田さんと同数となりブレイオフ。二人とも一打でピンそば約一・五メートルにつけましたが、塚田さんがワンパットで入れ、うれしい初優勝に輝きました。女性はプラスハンドをもつとせず宮島さんが今季二勝目、昨年の国際大会優勝者の意地をみせました。

## チャンピオンカーニバルの結果

つづじ、サーモン、36ホール、パー132			
男子の部			
優勝	塚田 勝	(新 町)	117
準優勝	岩井 浩	(緑 町)	117
3位	矢野 武男	(あかはや町)	120
女子の部			
優勝	宮島 巴枝	(緑 町)	124
準優勝	西山モモ子	(錦 町)	125
3位	額瀬 末子	(錦 町)	127

## 北海道オープンの結果

土幌町平原コース、36ホール、パー132			
男子の部			
優勝	岩井 浩	(緑 町)	107
準優勝	知本 正	(文京町)	114
女子の部			
優勝	西山モモ子	(錦 町)	116
5位	額瀬 末子	(錦 町)	124

幕別勢はこの大会でも大活躍で、男子は岩井浩さん、女子は西山モモ子さんが優勝しました。先月の十勝大会に引き続き、幕別勢はこの大会でも大活躍で、男子は岩井浩さん、女子は西山モモ子さんが優勝しました。

## 男女とも幕別が優勝

土幌町で北海道オープン

チャンピオンカーニバル優勝の塚田、宮島さん



## 幕別町で生まれた 北ウエゴルフ



# 広報クイズ ②⑩

500円の図書券が当たる

寒くなってきたけど、みんなカゼをひいていないかな。元気に遊んで、本も読もう。

- ① 新和少年自然の家にできた建物は何か  
 (A) 近隣センター (B) トイレ (C) 住宅
- ② 産業まつりで子供たちに大好評だった大会は  
 (A) ミニ四駆大会 (B) ポテトステーキ  
 (C) 佳山明生さんの歌
- ③ 来年少学1年生になるのは何人  
 (A) 300人 (B) 190人 (C) 290人
- ④ チャンピオンカーニバルに出場できるのは男子は何位まで  
 (A) 5位 (B) 3位 (C) 10位
- ⑤ 幕別町農協青年部が11月27日に行うイベントは  
 (A) 記念式典 (B) カイト・フェステ (C) 記念講演

### 【応募方法】

★はがきに答えの記号(例①-(A))、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えてください。

全問正解の人の中から抽選で5人に500円の図書券をプレゼントします。応募は1人1通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒色で濃くかいてくださいね。

★あて先=☎089-06

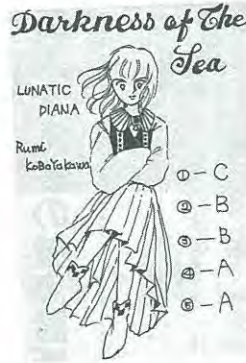
幕別町本町130 役場内・広報係

★締め切り=11月15日 (15日の消印有効)

★前回の正解は、①-(C)、②-(B)、③-(B)、④-(A)、⑤-(A)でした。応募47通で全問正解が42通。抽選で次の5人が当選しました。

(敬称略)

野原理恵 (9・宝町) 遠藤裕美 (9・旭町) 水谷 聡 (14・途別) 石原佐和子 (10・中央町) 入谷貴美子 (?・若草町)



# みんなの みんぱー ジュー

**新** 北町に六十年四月に越して来ました。子供が小さいので外に出ることが多く、昨年は毎日のように散歩していましたが、上の子の幼稚園入園と同時に回数が増えました。というのも、新北町には公園がないからです。越して来た頃に比べると住宅も多くなってきたのに、なぜ公園がないのでしょうか。↓新北町・匿名(?)



☺: いつも広報を楽しんで読んでいます。何度かハガキを出しましたが、ぜんぜん当たりません。当たるまでいつしようけんめい出します。↓泉町・吉村京子(二)

## ほんの一言

♣: 札内北地区の整備は札内北地区画整理事業で進めています。この地域には新北町を含む九カ所の児童公園が計画されています。予定では今年度中に整地とフェンスを張り、来年度に遊具を設置することになっています。楽しみにお待ちしておりますね。



☺: 先月のオープン日に取材に行きました。途別小の白い時計台が見えました。すてきなコースができましたね。

♣: 先月のオープン日に取材に行きました。途別小の白い時計台が見えました。すてきなコースができましたね。

☺: 初めまして、北栄町からの応募第一号かな? これからもでき

☺: 先月、子供たちとハガキを出しました。六才の子供が当選して嬉しかったです。さつそくすきな本を買って読んでいました。今度には私に下さい。秋の夜は長い本でも読みたいですね。広報を読んで幕別のことがいろいろとわかるようになりまして。これからは町民のために頑張ってください。↓旭町・伊東悦子(三)

☺: 一度出したことがあるんですけど、のったことがないので出しました。↓あかしや町・中村千里(一)

☺: イラストだけでものせてちょうんまげ。お願いします。のせてね、オネガイ! ↓旭町・遠藤裕美(九)

☺: 一度出したことがあるんですけど、のったことがないので出しました。↓あかしや町・中村千里(一)

☺: 今度ハガキを何枚出したかわかりません。早く図書券をくれないとハガキ代の方が高くなりそうです。とにかく図書券がほしい! ↓あかしや町・樋口和香(二)

## こちら編集室です

五年間続けた表紙をちよつと変えてみました。編集室の評判は良いのですが、みなさんはどう思いましたか? (浅田) 今月、町民の方から文字づかいについてハガキをいただき、大変参考になりました。普段から気をつけていたつもりでしたが、マダマダだと思っている今日このごろです。(森)





# ひと

幕別町農協青年部設立20周年  
記念事業実行委員  
ほりうち よし ひろさん  
**堀内喜博**  
(駒島・34歳)

## 44 カイト・フェステに多くの参加を



猿別の浄水場で説明を聞く皆さん

# 町づくり見学会に39人が参加

## 町づくり見学会に39人が参加

町民の皆さんに町の姿を直接見ていただき、より深く町づくりにご理解をいただこうと、昭和六十三年度の町づくり見学会が十月六日行われ、三十九人が参加しました。

この日は午前九時に役場前を出発。最初に千代田えん堤で行われているクレーンによる秋アジ漁を見学し、引き続き十一月六日の渡橋式を待つだけとなった十勝中央

大橋に行き、町の担当職員の説明を聞きながら、参加した人達は間近で見る橋の大きさ、長さにあらためて感心していました。このほかにも葬斎場、浄水場、新和少年自然の家で担当職員から各施設の目的や利用状況などを聞き、新田牧場、ふるさと館を見学して、幕別温泉で昼食をとりました。

午後からは林町長も出席して座談会となり、町長はいさつを兼

りー部門、大だこ上げトライアルがありますので、たくさんの方の参加をお願いします。

幕別町農協青年部設立二十周年記念事業の『カイト・フェステ'88』が開かれます。その事業部長・堀内喜博さんをご紹介します。

「一年前から二十周年記念事業実行委員会を組織して取り組んできました。その結果、記念行事として式典や講演会、記念誌の発行、カイト・フェステ(たこ上げ大会)をすることになり今、みんな準備を進めています。カイト・フェステは十一月二十

七日、午前十時から札内橋上流の河川敷で行います。親子たこ上げ、和だこ・フ

昭和二十九年六月五日生まれで三人のお父さん。三十鈴を経営する畑作専業農家です。

ねて町の財政状況や札内地区の下水道事業の推しよく状況、町づくりの主役になるのは住民一人ひとりであることなどを話しました。参加した皆さんからは、「通学路なのにスクールゾーンの標示が無い。早く標示をしてほしい」、「札内スポーツセンターの場所、いつできるのか」などの意見や要望が出されました。

## 「寄付ありがとうございます」

## 高橋則行さんから開基百年記念基金へ百万円



高橋則行さん(宝町)が十月五日、「父が生前お世話になりました。開基百年記念基金に役立てて下さい」と林町長に百万円を手渡ししました。

## 開基百年記念基金へ

▽札内泉町婦人部(刈谷君子部長)から五千万円  
▽笹井弘正(緑町)から五千万円  
▽社会福祉協議会へ

▽雨山ユキ子(緑町)から五万円  
▽坂本浩(若草町)から一万円  
▽鈴木満夫(緑町)から二万円  
▽匿名の方から十万円

## 老人クラブへ

▽高垣喜二郎(駒島)から駒島老人クラブへ五万円  
▽門田亀夫(旭町)から旭町老友会へ二万円  
▽山口ハナ(緑町)から緑町老人クラブへ一万円  
▽高橋ユキノ(宝町)から宝町宝寿クラブへ五万円  
▽岡宗作(宝町)から宝町宝寿クラブへ八千五百円  
その他

▽萩原正雄(糠内)から身体障害者福祉協会幕別分会へ十万円

## 牛尾毅さんから

## 町へ百万円の寄付

牛尾毅さん(本町)が十月二十日役場を訪れ、「元教諭の母コトミの遺志を継いで、図書整備基金に役立てて下さい」と町に百万円を寄付されました。

## 十月一日付で

## 町職員の人事異動

町は十月一日付で次のとおり人事異動を発令しました。( )は前職です。

▽総務課長兼管財係長(総務課長) 岡田和夫  
▽町民課住民情報主幹(住民情報主幹兼任民係長) 松山友春  
▽町民課住民係長(総務課管財係長) 渋谷真一  
▽都市計画課計画係(札内土地区画整理事務所庶務係) 氏原英俊  
▽総務課管財係(都市計画課計画係) 橋本孝男





## 多少はおしゃべりができ 何かがある図書館、最高です

私の子供のころの図書館は暗く陰気で、子供の集まるような場所ではありませんでした。でも今日、ほかの町の図書館は明るく立派になっているようです。しかし「静かに」を強調するあまり、昔同様、子供からは敬遠されているのではないのでしょうか。親子や友達と行っても多少はおしゃべりができ、くつろげる場所、本のきれいな子でも行けば何かがある図書館であれば最高です。

相川 (教員・34歳) 川口 修司



## 図書館と友達になれるような 明るく親しみやすい雰囲気に

図書館はともすれば固いイメージでとらわれやすいので、町民の誰もが利用でき、図書館と友達になれるような明るく、親しみやすい雰囲気を期待しています。

また本の貸し出しに加えて、住民生活に密着した情報の提供や地域の人々の交流の場、文化行事もたくさんあり、日々の生活に喜びと潤いを与えてくれるようなカルチャーセンターとして誕生するよう願っています。

旭町 (主婦・53歳) 貴戸 光江

# 聞かせてください あなたの意見

## 図書館 について

## 使っている人のいろんな意見を聞き みんなの利用しやすい図書館を

札内の図書室は本の数も少ないし、古くなってやぶれているものかなりあるようです。何年かごとに入れ替えてはどうでしょうか。

子供に読んで聞かせてあげる部屋や勉強部屋、子供の低い洗面台や幼児用の小便器が女性用の方であればいいと思います。使っている人のいろんな意見を聞いて、みんなの利用しやすい図書館にして下さい。

春日町 (主婦・34歳) 松田 有子



## 子供の遊ぶ部屋と ゆっくり読める場所がほしい

幕別町に来て4年になります。初めは札内に図書室があるとは知りませんでした。今は時々利用していますが、子供と一緒にゆっくり本を選ばず、読むこともできませんので、子供の遊ぶ部屋やコーヒーなどを飲みながら読める場所があればいいですね。また新刊は早く読みたいですし、専門書の充実と11時から開いていれば、買物帰りに本を返しやすくなると思います。

桂町 (主婦・31歳) 横山 綾子



## 広く静かな場所とコピーを 週に2回は8時まで開館して

図書館には、スペースが広くて静かな場所を造って下さい。また貸し出しだけでなく、必要なところをコピーできるようにすれば、利用しやすいのじゃないかな。

それと、中学生は部活動などがあり、どうしても帰りが遅くなります。夜でも開いていれば利用できるんですけど、開館時間を週に2日ぐらいは8時ごろまで開館してほしいと思います。

あかしや町 (中学生・13歳) 増子 圭司



## 十二月号のテーマは 成人式について

十二月号は成人式についてがテーマです。これから成人式を迎える人の希望、もう済んだ人の感想、親としての意見などをお待ちしています。また来年一月号は広報紙についてをテーマとします。みなさんは広報紙でどんな記事を読みたいのか、どういう広報紙を望んでいるのかなど、幅広くご意見をお寄せ下さい。

ご意見は、はがきか手紙で百八十字前後でお願いします。なお住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記のうえ、本町一三〇 役場広報広聴へお送り下さい。

広報紙について

六十四年二月号のテーマ